

令和4年度
第3回豊後大野市地域公共交通会議
豊後大野市地域公共交通活性化協議会 議事要旨

日時：令和5年2月24日（金） 10:30～

場所：豊後大野市役所 5F 委員会室



1. 開会

事務局：ただいまより、令和4年度「第3回豊後大野市地域公共交通会議及び豊後大野市地域公共交通活性化協議会」を同時開始いたします。（資料確認）

18名参加（欠席者は全員委任状）ということで、会議は成立しております。

2. 会長あいさつ

会長：本日は、ご多用のところ、本会議にご出席いただきありがとうございます。

本日の会議では、報告事項3点、議題が2つございます。

それぞれのお立場から忌憚のないご意見を頂戴し、本会議が円滑かつ効果的に推進されますよう、改めまして、皆様にご理解とご協力をお願い申し上げます。簡単ではございますが、開会に当たってのご挨拶とさせていただきます。

本日は、最後までよろしくお願いいたします。

3. 報告事項

（1）豊後大野市官学連携公共交通利用促進事業の研究成果発表について

事務局：学生から発表してもらう前に社会実験イベントの概要について映像で紹介
大分大学大井ゼミの大学生発表（省略）

会 長：発表ありがとうございます。只今の発表について質問・意見などありましたらよろしくをお願いします。

本田委員：私も実際に社会実験イベントを見学させていただきましたが、中心部から離れた地域での生活サービスの提供のあり方や、移動手段のあり方について課題などが明らかになったのではないかと思います。改めて研究発表に謝意を表したいと思います。

来年度に再生法の法改正もありますが、その中で「他分野との連携」ということも示されていますので、医療MaaSというテーマも是非進めていただきたいと思います。また、持続可能な社会に向けて、こういった取り組みが他の自治体にも広がっていくことも期待したいと思います。

矢野委員：移動販売についてですが、私の住む朝地では2社が回っておりますが、豊後大野市内でも各地で移動販売があると思いますが、何か移動販売について調べられたことはありますか。

事務局：今回、移動販売については、利用者側と事業者側の両方からお話を聞いています。利用者からは便利で助かっているという声が多かったですが、事業者側も、集落内を1軒1軒回るのは大変で、燃料費も高騰しているところで、地域拠点1か所で販売できるのは助かる、という意見も聞いています。

大学生：事業者の方からは、利用者の欲しいものは1軒1軒聞くしかないが、そこで利用者の方とコミュニケーションをとれるのが楽しいし、一人一人のニーズに対応することが重要だというお話も聞いています。

事務局：今回、社会実験を行った中土師地域は、住居も点在していて、しかも高齢化は市内で2番目に高い地域ですので、ドア・トゥ・ドアのサービスが求められる中で、移動販売の方も大変な状況にあると考えられます。ですので、移動手段や生活サービスをどのように受けるのかなど、地域での主体的な取り組みも望まれるところだと思っています。

赤星委員：私の地域でも振興協議会の立ち上げ準備中ですが、移動販売についても、もっと増やせないか、考えているのですが、なかなか採算が取れない中で設備投資もできない、という話も聞いています。住民ニーズからするとできるだけ安い物を、となりますし、高齢者の方は買う量も少ない、ということで事業者としては厳しい状況かと思いますが、補助で支援するなども検討が必要かもしれません。また、あいのりタクシーについても運転士不足・高齢化への対応も考える必要があると思います。

(2) コミュニティバス・あいのりタクシーの運行状況について

事務局：資料について説明（省略）

会 長：資料について質問・意見などありましたらよろしくをお願いします。

会 長：特にないようですので、次の議題に移ります。

(3) 路線バスの一部運休について

事 務 局：資料について説明（省略）

会 長：資料について質問・意見などありましたらよろしくお願いします。

会 長：特にないようですので、次の議題に移ります。

4. 議題

(1) コミュニティバスの運行内容の変更（案）について

事 務 局：第1号議案について説明（省略）

会 長：資料について質問・意見などありましたらよろしくお願いします。

本田委員：あいのりタクシーの予約方法について確認ですが、長谷川線の土日祝の運行では観光客が中心になるかと思いますが、事前の登録は不要ということでしょうか。また、中土師地域での検討状況を教えていただければと思います。

事 務 局：長谷川線は、事前登録不要の予定です。中土師は地域での配車を検討中でして、その場合は、法的には乗合ではない形での運行になるかと考えられます。

中山委員：バス会社では引き続き運転士不足が続いております。今回の改正で路線廃止や路線バスのコミバスへの吸収などで、1勤務減になりましたが、この3月末に3名退職者が出ることから、非常に厳しい状況です。貸切事業が受けられない状態ですと、経営にも大きな影響が出ます。また、運転士も高齢化している中で、高齢化対応になっていないシフトもありますので、引き続き路線再編について皆様のご理解をいただければと思います。

大井委員：1点確認ですが、中土師のあいのりタクシーのダイヤはコミバスとの接続は考慮されておりますでしょうか。

事 務 局：今日の案では調整中でして、今後接続をとれるように調整していきたいと思えます。また、中山社長からのお話については、事業者と利用者の両方の視点から対応を検討してまいりたいと思えます。

井下委員：長谷川線のあいのりタクシーの件で、JRではサウナを巡るキャンペーンを実施予定で、長谷川線のランプ豊後大野のサウナも宣伝できれば、と考えておりますが、可能でしょうか。

事 務 局：長谷川線のあいのりタクシーのチラシを、営業の方にお渡しするようになりたいと思えます。

会 長：他にないようですので、承認いただける方は拍手を以って承認いただきたい。

一 同：拍手（承認）

(2) 豊後大野市公共交通利便増進実施計画(案)について

事務局：第2号議案について説明(省略)

会長：今回は、利便増進の主要事業と今後の進め方について説明をいただきました。進め方に異論がなければ拍手を以って承認いただきたい。

一同：拍手(承認)

5. その他

事務局：年度内にもう一度協議会を開催して、利便増進事業計画の素案の了承をいただければ、と考えております。よろしく願いいたします。

(協議会后、支局とも相談して、書面での決議を行う方向で調整することとなった)

6. 閉会

事務局：本日の協議会を終了させていただきます。ありがとうございました。

令和4年度 第3回 豊後大野市地域公共交通会議
豊後大野市地域公共交通活性化協議会 委員出席者名簿

(以下敬称略、順不同)

	氏名	所属等	出欠	代理出席者	
				職名	氏名
委員	清水 豊	行政機関(市) 豊後大野市副市長	○		
委員	赤星 成實	住民代表 豊後大野市自治会連合会 会長	○		
委員	矢野 源平	豊後大野市コミュニティバス関係者 豊後大野市コミュニティバス運営協議会 会長	○		
委員	麻生 春彦	地元経済団体 豊後大野市商工会 副会長	代	事務局長	新宮 幸治
委員	田崎 真佐恵	行政機関(県) 大分県豊肥振興局地域創生部長	×		
委員	六角 浩司	行政機関(県) 大分県豊後大野土木事務所長	代	建設・保全課長	堀淵 幸司
委員	立川 正周	行政機関(警察) 大分県豊後大野警察署交通課長	×		
委員	篠原 基樹	鉄道事業者 JR九州(株) 大分鉄道事業部 営業運輸課長	代	担当課長	井上 普喜
委員	脇 紀昭	一般旅客自動車運送事業者(組織する団体) (一社)大分県バス協会専務理事	○		
委員	漢 二美	一般旅客自動車運送事業者(組織する団体) (一社)大分県タクシー協会 会長	代	事務局長	山本 真司
委員	中山 勝宏	一般旅客自動車運送事業者 大野竹田バス(株)代表取締役社長	○		
委員	日坂 泰弘	一般旅客自動車運送事業者 豊後大野市タクシー協会 会長	○		
委員	赤嶺 勝己	運転手が組織する団体 大野竹田バス乗務員代表	○		
委員	渡海 一成	運転手が組織する団体 豊後大野市タクシー協会乗務員代表	×		
委員	大井 尚司	学識経験者 大分大学経済学部門教授	○		
委員	本田 勝司	九州運輸局大分運輸支局 首席運輸企画専門官(企画調整担当)	○		
委員	辻 美貴善	九州運輸局大分運輸支局 首席運輸企画専門官(輸送・監査担当)	代	首席運輸企画専門官付 (輸送・監査担当)	山本 瑞季
委員	河室 晃明	行政機関(市) 公共交通担当 豊後大野市まちづくり推進課長	○		
委員	佐藤 浩	行政機関(市) 福祉有償運送担当 豊後大野市社会福祉課長	○		
委員	高畑 悦信	行政機関(市) 高齢者福祉担当 豊後大野市高齢者福祉課長	○		
委員	後藤 泰二	行政機関(市) 市道管理者 豊後大野市建設課長	×		
委員	中城 美加	行政機関(市) スクールバス担当 豊後大野市学校教育課長	○		
事務局	古庄 英之	豊後大野市まちづくり推進課地域振興係長	○		
事務局	進司 裕治	豊後大野市まちづくり推進課地域振興係副主幹	○		